

日本看護連盟通常総会等に参加して

2025年日本看護連盟事業計画、重点方針は、見える活動、行動する会員、確かな組織づくりとしています。看護を取り巻く環境や処遇改善のために政策を実現する行動力、活動が重要であることを学びました。日本看護連盟、都道府県看護連盟の政策実行力の強化のために、国会議員の政策説明会に参加することやブロック別政策セミナーで情報を共有し、看護職ひとりひとりが看護政策へ関心がもてるよう参加を促す活動について報告がされました。看護職がやりがいをもって働き続けられる職場環境づくりの実現のためにも、看護連盟の活動が必要であると感じました。



栃木県看護連盟通常総会報告



日 時：2025年6月23日(月) 10:30~12:00
場 所：コンセーレ大ホール
出席者：150名(内役員：7名)
委任状：6,140名
合 計：6,297名

7年度栃木県看護連盟通常総会は、規約第4章22条、「総会は役員2分の1以上及び正会員の3分の2以上の出席をもって成立する(委任状を含む)」とあり、6月23日現在会員数6,427名、よってこの会は成立、開催されました。

2025年度 事業計画

- I. 政治力・政策実現力の強化
- II. 組織力の強化・拡大
- III. 組織の適正な運営管理
- IV. 会員の福祉

2025年度 スローガン

「届けよう看護の声を！
私たちの未来へ」